

地域の生産者に研究成果を発信！

千葉県農林総合研究センター 令和5年8月1日発

7月11日（火）にJA ちばみどり主催の農機展示会が銚子市で開催され、当センター東総野菜研究室は研究成果等の紹介を行うブースを設置しました。当日は、キャベツ及びダイコンの研究成果をまとめたパネルや JA 職員と試作したスイートコーン 10 品種の収穫物を展示しました。パネル展示を見た生産者からは、「台風対策の長期べたがけは、キャベツの収量や品質へ影響しないのか」、「ダイコンの品種についての情報をもっと発信してほしい」など、多数の質問や意見が寄せられました。また、スイートコーンの新品种の展示には、「発芽の優れる品種はどれか」、「鳥獣害が増えている」などの声が挙がり、栽培しやすい新品种や鳥獣害対策への関心が高い様子うかがわれました。

今後も生産者が多く集まる機会を活用し、現場のニーズに即した試験研究の成果発信・推進をしていきます。



研究成果のパネルを展示



スイートコーンの品種特性を説明